

作成日：2025 年 7 月 15 日（第 2 版）

2024 年 4 月から 2025 年 4 月に名古屋市立大学病院で

肥満症に対する薬物治療を受けた方へ

「肥満症患者におけるセマグルチド治療による体重変化への影響と各種
パラメーターが与える影響の探索」へのご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

肥満症に対しての薬物療法は限られている中、肥満症の患者さんに対するセマグルチド（ウゴービ）による薬物治療が、2024 年 4 月に保険適用されました。しかし日本人での固有のデータは少なく、その長期間の減量の効果やその他肥満関連健康障害への効果に関しては、よく分かっていません。本研究では、肥満症患者さんにおけるセマグルチドの減量の効果や合併する健康障害や副作用の評価を行い、体重減少やその他全身への与える影響を調べます。

【研究の対象となる方】

2024 年 4 月から 2025 年 4 月に、名古屋市立大学病院内分泌・糖尿病内科において、肥満症の診断でセマグルチド（ウゴービ）による薬物治療を受けた方を対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦 2027 年 9 月 30 日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合はご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの情報を取り除くことができません。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して、利用します。収集した情報を使用し、肥満症患者に対するセマグルチド（ウゴビー）の減量効果と、減量効果による糖尿病、脂質異常症、高血圧症、脂肪肝、高尿酸血症、睡眠時無呼吸症候群、月経異常や不妊症、変形性膝関節症、慢性腎臓病など肥満症に関連する疾患群への影響、どのような因子が効果に影響するかについて統計解析を行います。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、以下の情報を利用します。

1. 治療前

(i) 病歴情報: 身長・体重・BMI・年齢・性別・体組成・既往歴・投与薬物・当時治療中疾患名と疾患内容・疾患転帰・体組成検査

(ii) 血液検査項目 (Hb・血小板・AST・ALT・尿酸・血糖・中性脂肪・HDL コレステロール・LDL コレステロール・Cre・BUN・eGFR・HbA1c・血中インスリン・血中 C ペプチド・GH・IGF-1・TSH・FT4・FT3・コルチゾール)

(iii) 糖負荷試験

(iv) 腹部超音波検査

2. 治療経過中

(i) 病歴情報: 体重と BMI、体組成検査、当時治療中疾患名と疾患内容・疾患転帰

(ii) 血液検査項目 (Hb・血小板・AST・ALT・尿酸値・血糖・中性脂肪・HDL コレステロール・LDL コレステロール・Cre・BUN・eGFR・HbA1c・血中インスリン・血中 C ペプチド・GH・IGF-1・TSH・FT4・FT3・コルチゾール)

3. 治療終了後

(i) 病歴情報: 体重と BMI、体組成検査、当時治療中疾患名と疾患内容・疾患転帰

(ii) 血液検査項目 (Hb・血小板・AST・ALT・尿酸値・血糖・中性脂肪・HDL コレステロール・LDL コレステロール・Cre・BUN・eGFR・HbA1c・血中インスリン・血中 C ペプチド・GH・IGF-1・TSH・FT4・FT3・コルチゾール)、

(iii) 糖負荷試験

(iv) 腹部超音波検査

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。

研究責任者：医学研究科 消化器・代謝内科学 清水 優希

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。

【連絡先】

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 内分泌・糖尿病内科

電話番号： (052)858-7215

(対応可能な時間帯) 平日 9 時から 17 時まで

対応者： 氏名 清水 優希